被覆熱電対線

熱電対線そのものにビニール、ガラス繊維、テフロンなどの絶縁被覆を施したもので柔軟性があるため、一般の熱電対では測定困難な箇所などに有効に使用できます。

標準仕様

被覆の種類	熱電対の種類	型　式	外　被　色	使用可能温度	素線経 mm	仕上り外径（約） mm
ビニール	K	DVK	青	−20〜90	0.1	1×1.5
	N	DVN	ピンク		0.2	1.2×1.8
	J	DVJ	黄		0.32	2.1×3.2
	E	DVE	紫		0.65	2.6×4.0
	T	DVT	茶			
ガラス繊維 ※1	K	DGK	青スジ	250	0.1	0.8×1.2
	N	DGN	桃スジ		0.2	0.9×1.3
	J	DGJ	黄スジ		0.32	1.7×2.7
	E	DGE	紫スジ		0.65	2.1×3.3
	T	DGT	茶スジ		1.0	2.3×4.1
ガラス繊維 外ステンレスシールド	K	DOK	—	250	0.2	1.5×1.9
	N	DON			0.32	2.3×3.3
	J	DOJ			0.65	2.7×3.9
	E	DOE			1.0	3.0×4.5
	T	DOT				
テフロンFEP ※2	K	DFK	青	−250〜200	0.1	0.8×1.2
	N	DFN	ピンク		0.2	0.9×1.4
	J	DFJ	黄		0.32	1.0×1.6
	E	DFE	紫		0.65	1.5×2.5
	T	DFT	茶			
シリカ繊維 ※3	K	DSK	茶	400	0.32	1.6×2.3
					0.65	2.3×3.4
					1.0	2.7×4.3
セラミック繊維 ※3	K	DCK	青スジ	400	0.32	1.6×2.4
				650	0.65	2.2×3.3
				750	1.0	2.6×4.2
ポリエステル	K	DPK	—	−20〜100	0.1	0.11
	N	DPN				
	J	DPJ			0.2	0.21
	E	DPE				
	T	DPT			0.32	0.35

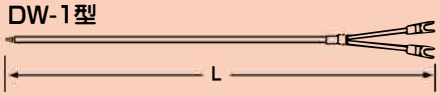
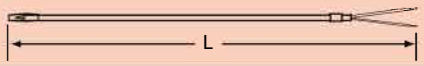
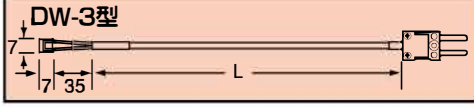
※1　仕上り外径の細いスリムタイプもございます。（型式の最後にmを付けてください。）
※2　最高使用温度260℃のPFA仕様もございます。（型式の最後にhを付けてください。）
※3　K熱電対以外は別途お問合せ願います。
※4　上記以外の仕様もございますので、別途お問合せください。

型式の記入例

D　G　K　−　0.32

- 0.32：熱電対の素線径
- K：熱電対の種類
- G：被覆の種類
- D：被覆熱電対の記号

標準形式

DW-1型 	熱電対素線を溶接し先端を露出させた形状です	DW-1 − DGK − 0.65 − 5000 − Y 型式　被覆熱電対の形式　素線径　L長さ　端末形状
DW-2型 	DW-1型の先端部分をテフロンでモールド加工した形状です（テフロン被覆のみ製作可能）	DW-2 − DFT − 0.32 − 1000 − X 型式　被覆熱電対の形式　素線径　L長さ　端末形状
DW-3型 	シート状の熱電対を取り付けた形状です（K・Tのみ製作可能）	DW-3 − DGK − 0.32 − 3000 − Z 型式　被覆熱電対の形式　素線径　L長さ　端末形状

○ 端末形状

記号：W（未処理）	記号：X（端子なし）	記号：Y（圧着端子）	記号：Z（熱電対用コネクタ）
		圧着端子はM4Yが標準です	コネクタの種類はコネクタのカタログを参照願います